

主催事業

「あの日から」
出版記念朗読劇公演

17日

『純愛』 作 / 石野晶 演出 / 藤原正教

【日 時】 4月17日(日) 14:00 (開場13:30)

【出 演】 江幡平三郎、東海林千秋、千葉伴
阿部菜摘、(チェロ演奏・三浦祥子)

【入場料】 前売 一般 1,000円(当日 1,200円)
シニア・学生 800円(当日 1,000円)

【会 場】 いわてアートサポートセンター 風のスタジオ

【問合せ】 いわてアートサポートセンター 019-604-9020

24日

『スウィング』 作 / 大村友貴美 演出 / 坂田裕一

【日 時】 4月24日(日) 14:00 (開場13:30)

【出 演】 村松文代、おきあんど、二階堂芳子
菊池与志和、上野敏明、菅野崇、重兼美里

【入場料】 前売 一般 1,000円(当日 1,200円)
シニア・学生 800円(当日 1,000円)

【問合せ】 いわてアートサポートセンター 019-604-9020

【会 場】 いわてアートサポートセンター 風のスタジオ

いわてアートサポートセンター 風のスタジオ

イベント情報

4/2

盛岡第二高等学校演劇部 自主公演 2016

土 『真夏の夜の夢』『うわさのタカシ』

【日 時】 4月2日(土) 13:00 (開場12:30)

【入場料】 無料

【会 場】 いわてアートサポートセンター 風のスタジオ

【問合せ】 いわてアートサポートセンター 019-604-9020

4/30 5/1

いわてアートサポートセンター チャレンジシアター企画 参加公演

土 日 『E-pAck』

【演 目】 バーニーズ・マウンテン・ドッグ / 『月の真昼』

劇団しばいぬ / 『幻燈症候群』

演劇ユニットせのび / 『なくなりはいないで』 (各演目 45分程度)

4/30(土) ① 13:00~しばいぬ / 14:00~バーニーズ / 15:00~せのび

② 18:00~せのび / 19:00~しばいぬ / 20:00~バーニーズ

5/1(日) ③ 13:00~バーニーズ / 14:00~せのび / 15:00~しばいぬ

※各回最初の演目のみ30分前開場、2番目以降の演目は15分前開場

【入場料】 前売・当日共通 1作品 500円 / 前売のみ・3作品セットで1,200円

【会 場】 いわてアートサポートセンター風のスタジオ

【問合せ】 橋本 080-1678-3872



いわてアートサポートセンター

鉈屋町界隈イベント情報



土 日
9▶10

鉈屋町・大慈寺町界隈
盛岡町家 旧暦の雛祭り



鉈屋町・大慈寺町界隈の町家や店舗を開放し、約40軒の会場に雛人形が飾られます。

【日 時】 4月9日(土) 10日(日)
10:00~16:00

【通行手形】 500円(開催協力金、2日間有効)

【会 場】 盛岡市 鉈屋町・大慈寺町界隈

【問合せ】 盛岡まち並み塾(大慈清水御休み処)
019-622-8989
<http://machijuku.org>



発行者

特定非営利活動法人

いわてアートサポートセンター

【事務局 / 風のスタジオ・風のアトリエ】

〒020-0878 盛岡市肴町 4-20 永卯ビル 3階

TEL (019)604-9020 FAX (019)604-9021

E-mail kaze@iwate-arts.jp

URL <http://iwate-arts.jp>

【窓口営業時間】 13:00 ~ 19:00(平日)

【施設利用可能時間】 9:30 ~ 21:30

【もりおか町家物語館】

〒020-0827 盛岡市鉈屋町 10-8

TEL (019)654-2911 FAX (019)654-2913

E-mail machiya@iwate-arts.jp

URL <http://machiya.iwate-arts.jp>

【開館時間】 9:00 ~ 19:00(入館は 18:30 まで)

※浜藤ホールのみ、利用時は 21:30 まで

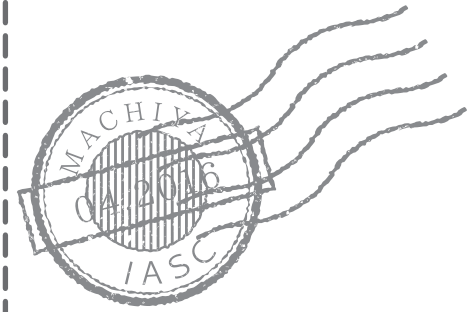
【休 館 日】 毎月第 4 火曜(休日の場合はその翌日)

年末年始: 12/29 ~ 1/3

【入 館 料】 無料 ※一部企画展は有料の場合があります。

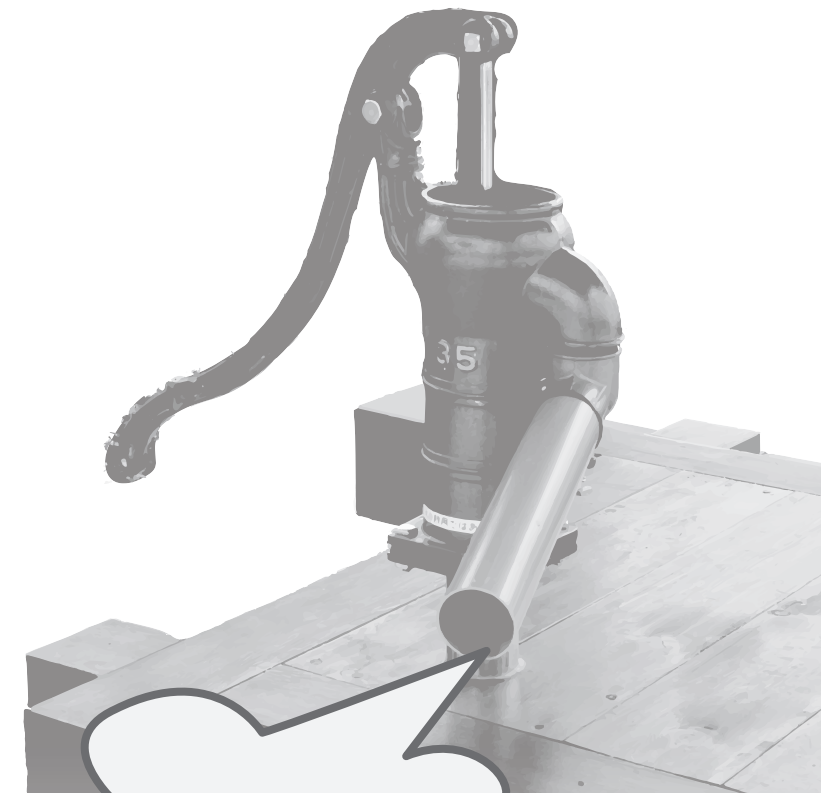
◎プレイガイドをご利用下さい!

いわてアートサポートセンター窓口と、もりおか町家物語館母屋案内所には、プレイガイドを設置しております。
販売手数料 5%(消費税込み)で、イベントチケットをお預かりします。
直接ご来館のうえ、職員にお声がけください。



もりおか町家・風の通信

4月号



風の広場の
ガッチャPOPです。
みんな! ガッチャ! してみない!?



もりおか町家物語館

盛岡町家旧暦の雛祭り

小田代直子 主催事業 民謡・歌謡ショー



平成28年 4月10日 日
開場 12:30 / 開演 13:00

もりおか町家物語館 浜藤ホール

【前売】一般 1,500円 65歳以上シニア 1,200円

【当日】一般 1,800円 / シニア・学生 1,500円

(雛祭り通行手形をご提示された方には、当日受付にて500円お返しいたします)

【お問合せ】もりおか町家物語館 ☎019-654-2911 (〒020-0827 盛岡市鉈屋町10-8)
※会場へは、公共交通機関、河内ミニバス(9日、10日のみの臨時便)のご利用をお願いします。
※当館直営、エコバス駐車場は使用できません。お車でお越しの際は、雛祭り臨時駐車場(神子川朝市駐車場)をご利用下さい。
【主催】盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

盛岡町家旧暦の雛祭り

小田代直子 民謡・歌謡ショー

【日 時】4月10日(日) 13:00 (開場 12:30)

【前売り】一般1,500円(当日1,800円)

学生・シニア1,200円(当日1,500円)

※雛祭り通行手形をお持ちの方は当日受付にて500円お返しします。

【会 場】もりおか町家物語館浜藤ホール

【問合せ】もりおか町家物語館 019-654-2911

4/16▶17 土 日

チャリティー ちゃりっぴー
クラフトマーケット

趣のあるレトロな会場で、ほっこりするクラフト作品がズラリ並びます。ピクニック! 古い、リラクゼーション、屋外(キッチンカー)もあります。どうぞ、おでっくなんせ!

【時 間】4月16日(土)

/10:00~16:30

4月17日(日)

/10:00~16:00

【会 場】浜藤ホール・風のひろば

【入場料】無料

【問合せ】090-4887-1701 (よしおか)

もりおか町家物語館 浜藤ホール イベント情報

5/1 日

盛岡第三高校演劇部
定期公演『猫と針』

【日 時】5月1日(日)

1部 /14:00~15:30

2部 /17:00~18:30

【会 場】浜藤ホール

【入場料】無料

【問合せ】

019-661-1221 (盛岡第三高校演劇部)

事業報告①

震災ドキュメンタリー映画上映会「きょうを守る」



3.11 東日本大震災からちょうど5年のこの日、ドキュメンタリー映画「きょうを守る」上映会とアフタートークショーを開催いたしました。この映画は、2011年7月から8月にかけて監督の菅野結花さんが、故郷陸前高田市で撮影した“被災者の立場で被災者の今を一生懸命生きる人々の姿”を記録した映画です。上映後は作家齋藤純さんと陸前高田市在住でピアノ教室を主宰している田村尚子さんのトークショーが行われました。お客様からは「貴重な映像をありがとうございました。生の想い、生の声に感銘いたしました。」などのお声を頂きました。

朗読劇「もう一人の私へ」/3.11文化復興支援フォーラム

3月12日には大塚富夫さんとチェロ奏者・三浦祥子さんによる朗読劇公演「もう一人の私へ」と、3.11文化復興支援フォーラムを開催いたしました。フォーラムは、コーディネーター坂田裕一、パネリストは末盛千枝子さんはじめ4名の方々。総勢80名のお客様にご来場頂きました。



アンケートでは「大塚さんの抑揚のきいた朗読はチェロの伴奏とともに耳を澄まして心に刻みたいものでした。」「文化とは何かと考えさせられました。大震災の記憶を文化にして伝えていく事が復興に繋がるのだと目が覚める想いでした」とのお声を頂きました。

事業報告②

もりおか・したまち小劇場祭2016 閉幕!

2月19日(金)~3月12日(土)の3週間に渡って開催いたしました「もりおか・したまち小劇場祭2016」が無事閉幕いたしました!

したまち小劇場祭として第2回目となる今回は、ジャンルを問わず公演団体を募集し、4会場で全10公演を企画しました。ジャズライブに始まりギターアンサンブルコンサート、津軽三味線や尺八などによる演奏、朗読劇公演やドキュメンタリー映画上映会・フォーラムなど、多岐に渡った今回のイベントは、総入場者数581名となり、沢山のお客様に楽しんで頂けたことと思います。ご来場下さった皆様、ありがとうございました!

来月のイベント予告

町家de手作り市 てどらんど

盛岡町家が並ぶ風情あふれる鉈屋町にハンドメイド雑貨が大集合。スタンプラリーも行います。遊び心をたくさん散りばめたイベントです。

【日 時】5月14日(土)~5月15日(日)
10:30~16:00

【会 場】盛岡市鉈屋町界隈

【問合せ】

もりおかワカものプロジェクト

<http://ja-jp.facebook.com/tedorango>

お知らせ ~4月1日からいわてアートサポートセンターの職員体制が変わります~

もりおか町家物語館の館長が、長内努から佐藤義見にかわります。長内努は、新たにもりおか町家物語館の美術監督(非常勤)となります。佐藤新館長は、元盛岡市教育部長で、3月までは盛岡観光コンベンション協会の専務理事を務めていました。

また、宮古市民文化会館の館長は、坂下昇が退任し、前宮古市保健福祉部長の下澤邦彦が就任します。

その他、もりおか町家物語館では学芸員が新たに1名配置され、宮古市民文化会館ではプロデューサーが1名増員になります。

--- 急募! ---

宮古市民文化会館の舞台技師兼事務員を募集しています。詳細は、企画総務部(電話 019-604-9020)まで。

理事長コラム No.10

「文化の地産地育」

町おこし村おこしの活動が本格的に注目され始めたのは、平成に入ってからだが、その前から一品一村運動のような特産品づくりは全国各地で展開されていた。地域の中で「いいものを育てて、地域の中で消費しかつ全国に売り出していこう」という地産地消運動であり、今日でいう「地域ブランドづくり」のひとつである。

それでは、文化面ではどうだろうか。

およそ40年前に始まった市民参加型の舞台「遠野物語ファンタジー」がその先駆けである。動機のひとつに「冬期間のホール利用率の低さ」があったと思う。せっかくの立派なホールが冬場眠っているのである。遠野では、それと全国に知られている「遠野物語」というブランドがある。それを市民サイドでも舞台づくりの中で理解を深め、確固とした地域の宝として継承していこうという狙いもある。文化と地域づくりを一体化したこの取り組みは全国でも高く評価されている。岩手県内の公立ホールの多くが遠野の例に倣って市民参加劇に取り組んでいる。この素晴らしい取り組みは、年一回の地域をあげての大きなイベントとなっている例がほとんどで市民は参加の喜びを体感でき、観客は鑑賞することで地域との一体感を味わうことができる。

こうした市民参加劇の成功の陰で、埋もれてしまうのが「地域の小さな文化活動」である。民俗芸能や集落ごとの祭りもその例にもれないが、震災後は、コミュニティ再生に祭り芸能が大きな役割を果たし、その役割が再認識された。しかし、相も変わらず地層の奥に眠っているものも少なくないだろう。新しく誕生する文化の芽もあるだろう。これを丹念に掘り起こしていく役割も公立文化施設は担っているが、そこへの取り組みは残念ながら遅れている。

いわてアートサポートセンターは、そんな役割の担い手になりたい。直営施設「風のスタジオ」、指定管理施設「もりおか町家物語館」「宮古市民文化会館」共通の活動ミッションとして、「文化の地産地育」を挙げたい。地域文化を生み出し、育てる。一回限りのお祭りではなく「これぞわが町の文化」とよべる表現を時間をかけて作り出していきたい。

特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター
理事長 坂田 裕一